

議 事 録

業務件名		須崎市公共下水道施設等運営事業	
日 時		令和 3 年 4 月 22 日 (木)	自 13:30 ~ 至 14:30
出席者	須崎市建設課 7名		
	須崎市環境保全課 2名		
	須崎市農林水産課 1名		
	(株) クリンパートナーズ須崎 (以下 CPS) 6名		
打合せ場所		須崎市役所	記録作成者 CPS
資料	・ 令和 3 年 3 月度モニタリング定例会資料 (CPS)		
打合せ事項、対策・合意事項等			
令和 3 年 3 月度モニタリング定例会			
1. 年度初めのため、須崎市及び CPS の担当者自己紹介の上、出席者を確認した。			
2. 今月のセルフモニタリングのチェック項番について			
・ 3 月度に確認すべきチェックリスト項番を示した。			
3. 経営に関する業務			
・ 3 月度の財務状況及び令和 2 年度年次決算状況を報告した。			
・ 社外委託として、クリーンセンター横浪浸出水処理施設の水質分析業務、最終処分場の覆土搬入業務、雨水ポンプ場保守点検の委託契約を行った。			
4. 汚水管渠			
・ 3 月は、日降水量 100mm を超える日がなかったため、大雨後の巡視は実施していない。			
・ 管路閉塞リスク対象路線について、2 路線 4 人孔の点検を行い、緊急の修繕を要するものではないが、マンホール受枠の発錆やマンホール接続部管渠の変形の状況を報告した。			
5. 雨水管渠			
・ 入船排水区、大間排水区、多ノ郷排水区の 41 人孔の巡視・点検を行った。			
・ 人孔躯体コンクリートの欠落による鉄筋露出や管渠内に地下水が噴出している箇所については、早期に修繕検討を行う必要があり、工事業者等へ改めて調査を依頼することを推奨した。			
・ 多ノ郷排水区 U18~U20 人孔の滞水状況について、詰まり等が原因ではないか調査を検討する。			
(次項へ続く)			

打合せ事項、対策・合意事項等	
6.終末処理場	
	・3月は、過去5年と比較して降水量が多く、日降水量30mmを超えた際に、流入水量が増加した。
	・放流水質は全項目で目標値を満足している。
	・3月は、大阪住友セメントへ脱水ケーキ5,280kg搬出した。
	・3/10 二次処理水圧カストレーナ購入、修繕対応を行った。
	・3/12 消防設備煙探知器の交換修繕を行った。
	・3/18 に下水道事業にて No.2 床排水ポンプの更新工事が実施され、管廊水没の懸念が低下した。
7.クリーンセンター横浪	
	・浸出水処理施設の放流水質は、全項目で基準値を満足している。
	・故障中であつたりサイクルプラザ搬入車両計量機が復旧し、3/22 から計量を再開している。
	・浸出水処理施設の修繕推奨機器リストについて、更新の可能性は低いものの、データ収集が出来ない状況にあることから、日報作成装置を緊急度 S として修繕推奨している。
	・第一凝沈サクシオンホース、脱窒槽攪拌機及び再利用水給水ユニットは、処理水質への影響を懸念し緊急度 A として、令和3年度は優先的に推奨する。
	・第一凝沈サクシオンホースについては、修繕段取りのため、見積書を提出するよう指示を受けた。
	・3/15 ろ過原水槽で水位異常の非常通報があり、翌日からフリクトスイッチの清掃及び動作確認を行い、3/18 に水位異常は解消した。
	・3/29 電気室換気扇から異音発生、現段階で支障はないが、状況の悪化に留意する。
8.漁業集落排水処理施設	
	・5地区の対象施設について、3/10 と 3/25 に点検を行い、異常は確認されなかった。
	・漁業集落排水処理5施設について、修繕推奨機器リストを提示した。
9.雨水ポンプ場	
	・3月は点検計画の通り、各機場の月点検、週点検、補器点検を行った。
	・5月に終末処理場内ポンプ場 No.3 過給機の交換を予定している。
	・修繕推奨機器リストに重要度の判例を添付するよう指示を受けた。
10.その他連絡確認事項	
	・今後、付帯・任意事業等の検討を進めていく上では、当初提案時の内容に捉われず、対象地域の現状から見て事業運営に有効な対策となるように、適宜、提案内容の補正等を行い、市と協議の上行うものとする。
	・モニタリング定例会呼称変更について、須崎市の案をご提示頂いた。
	・次回モニタリング定例会の日程調整を実施した。
	(以上)